

## オプションサービスの概要

ボーダフォンでは、次のオプションサービスが利用できます。

- 電波の届かない場所や、ご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは一般電話から操作してください。
- 一般電話からの操作、サービスの詳細については「サービスガイドブック」をご覧ください。

転送電話サービス	電波の届かない場所や電話に出られないときに、かかってきた電話を指定した電話番号へ転送します。(☎P.15-3)
留守番電話サービス※	電波の届かない場所や電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。(☎P.15-4)
割込通話サービス※	通話中の相手を保留にし、かかってきた電話を受けることができます。(☎P.15-6)
三者通話サービス※	2人での通話中にもう1人に電話をかけ、3人同時に通話することができます。また、相手を切り替えながら交互に通話することもできます。(☎P.15-7)
発信者番号通知サービス※	お客様の電話番号を相手に通知したり、相手の電話番号を表示させることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

## 転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに留守番電話サービスを開始されているときに転送電話サービスを開始すると、留守番電話サービスは停止されます。

### 転送先電話番号登録

転送先の電話番号を登録します。

●(7)☎(1)☎(2)☎➡転送先電話番号入力➡●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、登録した転送先電話番号が表示されます。
- 一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

補足

転送先として登録できない電話番号

- 「1」から始まる電話番号（例：110、119、118など）
- 「0120」から始まる電話番号（フリーダイヤル）
- 「0990」から始まる電話番号（ダイヤルQ2など）

### 転送電話サービス開始

転送電話サービスを開始します。

■あらかじめ転送先の電話番号を登録しておいてください。

●(7)☎(1)☎(1)☎➡「1あり」（着信音を鳴らす）／「2なし」（着信音を鳴らさない）選択➡●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
- 「2なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に限りご利用になれます。

### 転送電話サービス停止

転送電話サービスを停止します。

●(7)☎(3)☎➡「1YES」選択➡●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、停止の確認メッセージが表示されます。

### 転送電話サービス設定確認

転送電話サービスの設定状況を確認します。

●(7)☎(4)☎➡「1YES」選択➡●

- 設定状況に応じて、確認画面が表示されます。

#### 転送電話サービス開始後に着信があると

- 着信音が鳴っている間に☎を押すとそのまま通話できます。
  - 転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま転送先に転送されます。（関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合）

# 留守番電話サービス



別途お申し込みが必要です。

留守番電話サービスで利用できる機能などの詳細は、「サービスガイドブック」をご覧ください。

- 留守番電話サービスと転送電話サービスを同時に利用することはできません。
- すでに転送電話サービスを開始されているときに留守番電話サービスを開始すると、転送電話サービスは停止されます。


## 留守番電話サービス開始

留守番電話サービスを開始します。




●  ➡ 「**1**あり」(着信音を鳴らす) / 「**2**なし」(着信音を鳴らさない) 選択 ➡ ●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。
- 「**2**なし」は、関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合に限りご利用になれます。

### 留守番電話サービス開始後に着信があると

- 着信音が鳴っている間にを押すとそのまま通話できます。
  - 転送時の着信音を「なし」にしているときは、そのまま留守番電話センターに転送されます。(関東・甲信／東海／関西地域でご契約され、関東・甲信／東海／関西地域でご利用の場合)

### 留守番電話サービス停止中に着信があると (関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合)

- 着信中に●の順に押すと、その着信に限り留守番電話サービスセンターに転送されます。(留守番電話サービスは停止のままです。)
- 留守番電話センターに転送できなかったときは、確認メッセージが表示され、着信中の画面に戻ります。
- サイドキー設定の着信時の動作( P.14-3)を「**5**留守電センター転送」に設定しているときは、着信中にを長く(1秒以上)押しても、留守番電話センターに転送されます。

## 留守番電話サービス停止

留守番電話サービスを停止します。

●  ➡ 「**1**YES」選択 ➡ ●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。

## 伝言メッセージ再生


留守番電話センターに入っている伝言メッセージを確認します。

●  ➡ 「**1**YES」選択 ➡ ●

- 留守番電話センターに接続後は、アナウンスに従って操作します。

■メッセージ確認後：

補足

「

## 留守番電話サービス設定確認

留守番電話サービスの設定状況を確認します。

●  ➡ 「**1**YES」選択 ➡ ●

- 設定状況が表示されます。

# 転送電話／留守番電話の呼出し時間設定

東北・新潟／中国／四国地域でご契約の場合は、ご利用になれません。


転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときに、V402SHにかかってきた電話が転送されるまでの時間(V402SHの着信音が鳴る時間)を5～30秒(5秒単位)の間で設定できます。

- 電波の届かない場所やご契約いただいた地域以外のサービスエリアでは設定できません。また、一般電話からも設定できません。
- 着信音を鳴らさないようにしているときは、ここでの設定は無効になります。(関東・甲信／東海／関西地域でご契約の場合)

## 呼出し時間設定


転送電話／留守番電話の呼出し時間を設定します。

 20秒

●  ➡ 呼出し時間選択 ➡ ●

- 接続中のメッセージが表示されたあと、確認メッセージが表示されます。

注意

転送電話サービスまたは留守番電話サービスをV402SHの簡易留守 ( P.14-5)と合わせてご利用になるときは、呼出し時間の設定により、優先順位が変わります。

例：各サービスの呼出し時間…10秒

簡易留守録の呼出し時間…9秒

と設定すると、簡易留守 が優先されます。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)

また、簡易留守 を優先していても、音件数が一杯になると留守番電話サービスが優先されます。